



ちゅーりっぷぐみだより

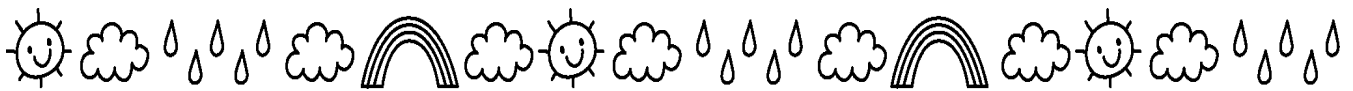
尚徳福祉会 日野保育園 2019年6月

ちゅーりっぷ組での生活も2か月が過ぎ、登園してきたお友だちに保育者が声をかけると、笑顔を見せてくれるようになりました。新しい環境にも少しずつ慣れて、子どもたちはのびのびと身体を動かし、表情や仕草で自分の気持ちを表現し、日々成長した姿を見せてくれます。今後も一人ひとりの発達に合わせた保育で穏やかな環境の中で過ごしていきます。また、梅雨期が近づき気温差が大きく体調を崩しやすい時期ですので、健康管理には十分気を付けて快適に過ごせるようにしていきたいと思います。



あそぶのだ～いすき

行動範囲も広くなり、見るものすべてに興味いっぱいの子どもたちです。園庭では、砂を握りしめて感触を知ったり、玩具を両手に持ちカチカチと打ち合わせて音を楽しんだり、お兄さんやお姉さんが声を掛けてくれると笑顔で応えたり、とても微笑ましい関わりがたくさん見られます。お散歩に出掛けると、バギーの中から車や人を目で追ったり、笑顔で手を振ったりと、お散歩も大好きです。今月もそれぞれの成長に合わせて、一人一人の好奇心を大切に育てていきたいと思います。



★お腹いっぱい★

園での授乳にも慣れ、保育者の顔を見ながらゆったりとミルクを飲んでいきます。また、月齢の高い子は給食の準備を始めると自分で椅子に座ろうとし、ご飯が運ばれてくると笑顔を見せてくれたりします。お腹がいっぱいになった時の幸せそうな表情はたまらなくかわいいですね。ご家庭での様子や園での様子を伝え合いながら一人一人のペースで進めていければと思います。



♪お知らせ♪

- ★全ての持ち物には名前をお書きください。(消えかけている物、ご兄弟の名前の物もありますのでご確認ください。)
- ★つかまり立ちや、伝え歩きができるようになりましたら、靴の準備をお願いします。
- ★梅雨期は気温差が激しく体調を崩しやすい時期です。また室温も高く皮膚トラブルも多くなりますので、清潔に保つよう気を付けていきたいですね。
- ★保育園ではエアコンと扇風機を利用して室温管理をしています。